

知覧醸造（ほたる・武家屋敷）醸造元

芋畑と茶畑の中、大自然の中に知覧醸造はありました。顔の見える芋栽培農家さんより激選された芋を使い大事に芋焼酎を造っておられます。ほのぼのと事務所での迎えを頂き蔵に案内を頂きました。この温かさが芋焼酎にも伝わっているかのようです。大自然に育った芋の風味豊に、余韻が残る優しい口当たりの芋焼酎を醸す蔵元さんです。また鹿児島県の知覧地区は昔、特攻隊基地があったことで有名です。武家屋敷も残り歴史ある町並みが今も残っています。



蔵から見る景色です。私も知りませんでしたが、静岡につぐお茶の産地一面茶畑が広がっています



事務所です



知覧醸造の蒸留器です

知覧醸造の「伝統黒麹仕込 ちらん・ほたる」裏張の一文を紹介します

知覧は古くから多くのほたるが飛び交う町でした。太平洋戦争後期特攻基地が置かれたこの町で、短い一生にひかりを放ち続けるほたるの姿に自らを重ねた若者達の思いを今日何か形として残したい。そして平和の尊さを伝えたい。そんな思いで造られました。

このラベルは特攻の母として慕われた「鳥浜トメ」さんの孫 鳥浜明久氏のデザインによるものです。

なおこの売上の一部は知覧町特攻慰霊顕彰会に寄付させていただきます
歴史や文化この地を大事にする知覧醸造さんの姿勢を感じます

